

みんなで楽しくスポーツを

No.270 2014年6月



スーパー讃岐っ子育成事業(H26.4.26 銃剣道競技体験)



スーパー讃岐っ子育成事業(H26.2.15・16 大山スキー場)

試してみよう スポーツを!



第69回国民体育大会冬季大会 アイスホッケー競技
4位入賞 成年男子香川県選抜(H26.2 栃木県)



- スポーツのすすめ
高松市スポーツ推進委員連絡協議会
会長/城門 政文
- スポーツリーダーバンク登録指導者の声
近藤 治男、圖子 幸子、竹内 たまよ
- わが町のスポーツ自慢
高松市、さぬき市
- かがわのスポーツ・レクリエーション
- かがわのスポーツ・インフォメーション



「体育」から「スポーツ」 「指導」より「推進」へ…

高松市スポーツ推進委員連絡協議会

会長 城門 政文

組織の変遷

体育指導委員制度は昭和32年に国が設置を奨励したことに始まり、昭和36年の「スポーツ振興法」の制定による法律に基づく設置となり、世界的に類を見ない先進的な制度として、市区町村のスポーツ振興に於いて大きな役割を果たしてきました。体育指導委員が

とよりも体を動かすことの重要性や、ライフステージに応じたスポーツ機会の提供など、いままで以上にスポーツ推進委員には期待を込めた真価が求められています。

活動の実態

スポーツ推進委員は市・町教育委員会(首長)の委嘱を受けており香川県

り、事業ごとに検証をすることにより、現代の世相に反映できるものが見えてくると思います。競技スポーツや既存の大会などが悪ではなく、創意工夫し、各スポーツ団体との連携を図り、お互いが長所を生かした良好な関係を構築して、住民に取って最善のプログラムを提供すべきであります。

では各市・町においても計画策定が求められていると思われます。如何にスポーツ推進委員が関わり、存在感を示し、住民に必要とされる組織力を出せるかが重要であります。最近「総合型地域スポーツクラブ」設置に向けスポーツ推進委員も中心的に関わっていますが、今後、知名度・存在感を示すには、スポーツ推進委員も自らビジョンを掲げ事業を立ち上げ、より広く受益者の多様なニーズを的確に捉え活動することも大事であります。特に大会などを実施するに当たり、昔前のような、景品、商品を出すから参加者を募るのではなく、受益者負担をして参加しても、運動・スポーツをすることの、メリット、付加価値をつけるプログラムを提供し、リピーターを募ることが求められます。

の中には、教職員・地方公務員・地方議員・サラリーマン・自営業などもおり、多彩な顔ぶれです。平成23年の「スポーツ振興法」の全面改正に伴い、新たに「スポーツ基本法」が制定され、体育指導委員からスポーツ推進委員と名称が変わりました。「スポーツは、世界共通の文化である。」そのことにより既存のスポーツにとらわれず、「スポーツの推進に係る体制の整備を図るため」また、「スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整」などが新たな任務として明文化されました。目線を低く、考え方を変えると、遊びや、レクリエーション活動などもスポーツと捉えて、競うこ

内組織は活動内容の大半が行政とのコラボです。主管事業あるいは協力事業などであり、行政もスポーツ推進委員組織抜きでは、生涯スポーツに関して十分な住民へのサービスの提供が難しいと思われれます。行政とのコラボが悪いのでは無く、活動内容や提供されるサービスなどを考えたときに、住民目線に立っていない場合が多く見受けられます。中には永年継続して実施している競技(種目)や、経験者が多い競技など、行事を実施した時に参加者が多く望めて、一定の成果が見込めるものもありませんが、住民のニーズとは必ずしも合致していると思えないものもあ

今後の課題

取り巻く環境は大変厳しく、一言で言えば難問山積であると思われれます。初めに平成の大合併により活動範囲が拡大し、少子高齢化、競技人口の減少など、スポーツ推進委員にあつては5市

更に、障がい者スポーツの取り組みに於いて、スポーツ推進委員が「障がい者・健常者」の垣根を取りはらい、関わりを如何に進めていくかは大きなテーマであります。

38町時の785名が平成26年は530名に定数を削減され活動内容は増したものと思われれます。あわせて、近年のスポーツ関係における国の施策「スポーツ立国戦略」・「スポーツ基本法」・「スポーツ基本計画」など、立て続けに法律の改正、施行により、取り巻く環境はめまぐるしく法律に翻弄されている面もあります。特にスポーツ基本計画

これからも基本法の理念に基づき、スポーツ推進委員としての自覚と誇りを持ち、住民の皆様と生涯スポーツの推進に少しでも役立つ活動を目指して日々精進すべきであります。

スポーツリーダーバンク登録指導者の声

あなたも、中央通りを疾走してみませんか？



トリアスロン指導者
さぬき市 近藤 治男

トリアスロンとは、スイム(水泳)、バイク(自転車)、ラン(ランニング)の順に行う複合競技で、3種目を連続して行うことから、ラテン語の「3」「トライ」と競技の「アスロン」を組み合わせてトリアスロンとなりました。1974年

アメリカで大会が開催され、国内では1981年鳥取県の皆生温泉で最初の大会が開かれ、2000年のシドニー大会からオリンピック競技に参入されました。

エアロビクス効果の高い3種目のフィットネス性、地域の人々の声援を受け完走する醍醐味、そして新しい環境適応型スポーツ、この格別な達成感を求め、国内愛好者は30万人を超えるといわれています。

私とトリアスロン競技との係わりは、ランニング仲間の影響で1986年(31歳)に初出場し、2000年(45歳)まで、国内外の大会に参戦して来ました。一方、競技者の傍ら、審判員資格(マシーナル)を取得して、大会運営スタッ

フとして携わり、JTU(日本トリアスロン連合)初級&中級公認資格講習会を得て2006年に日本体育協会公認指導者資格を取得し、今日まで香川県トリアスロン協会の二員として県内外各大会のマシーナルや、県内のトリアスロン競技の普及・振興活動のお手伝いをしています。

とりわけ、サンポート高松トリアスロン大会(瀬戸内国際体育祭)は、昨年よりスタンダード・デスタンス(スイム1500m・バイク40km・ラン10km)の大会となり、サンポートエリアと高松市中心街の特設コース、特にバイクコースは高松メイン通りの中央通りコース会場と都市型大会となりました。香川県トリアスロン協会は、このサンポート大会を盛り上げるために、毎年ジュニアトリアスロン教室を開催、今年も6月15日に仏生山公園で開催します。また、県内の初心者対象の講習会も開催しています。

「トリアスロン競技は鉄人？」のイメージがありますが、今も誰にもチャレンジ出来るスポーツです。「あなたも、中央通りを疾走してみませんか？」

*お問い合わせは、香川県トリアスロン協会ホームページまで検索して下さい。

太極拳で

「病気になる前に元気で長生き！」



県武術太極拳連盟
高松市 圖子 幸子

私が太極拳と出会ってはや31年が経ちます。肩こりと腰痛を改善したくて始めましたが、太極拳の持つ効能と奥深さにすっかり魅了され、その間出会った素晴らしい先生方のお陰で現在の指導者としての自分が存在します。

太極拳は子どもからお年寄りまで幅広い世代で楽しめるスポーツであり健康体操です。心身のストレス解消や、近年ではメタボリック症候群の解消にも効果があるとして中高年男性の愛好家も増えています。

選手を引退後は、全日本選手権大会やねりんピック全国大会の審判業務に携わりながら太極拳の普及と地元選手育成に努めてきましたが、益々進む高齢化社会の中で『病気になる前に元気で長生き!』をモットーに、中高年の健康増進と体力維持のため、一助を担ってきたいと思っています。これからは太極拳を通じて人との出会いを大切に、心と体によさしくして気持ちいい太極拳を皆さんにお伝えしていければと思っています。

皆さんがスポーツする目的は？



フィットネスインストラクター
日本ルーシーダットン普及連盟
四国支部長 竹内 たまよ

『人間は皆歳を重ねていくと自然と体力が衰えていきます。これを避けることはできませんが、そのスピードを緩やかにすることはできます。その衰える速度をどれだけ緩やかにするかと...それには運動が必要です。』

私は普段スポーツクラブやカルチャーセンターなどでお客様と身体を動かしておりますが、これは常日頃から思っている皆様にお伝えしたいことでもあります。

何か運動はしますか？
生涯現役という言葉をよく耳にしますが、生涯現役で働き続けるという意味ばかりではなく、生涯現役で生きていく。死ぬまで元気で動ける身体を...という意味もあると思います。

生涯自分のことは自分でできる身体を目指して是非とも適度な運動を日頃からとりいれてほしいと思います。運動は年齢に関係なく何歳から始めても効果はあるそうですよ。

高松市

『高松スポーツカーニバル2014』

木々の新緑が目には鮮やかな、スポーツを行うには絶好の季節を代表するイベント「高松スポーツカーニバル2014」を、今年も5月18日に、本市の健康運動公園である仏生山公園を拠点に開催しました。

このイベントは、ウォーキング、スイミング、ドッジボール、トランポリンなど、「歩く」「泳ぐ」「体験する」などの6つのテーマに沿ったスポーツ等を通じて、広く市民がスポーツ活動に親しみを感じてもらうとともに、健康増進と体力向上を推進することを目的としています。

今年も、天候にも恵まれ、ミニテニス、スナックゴルフ、小学生走り方教室等の屋外スポーツに多数の参加がありました。ほか、日本代表選手を擁する「岡山シーガルズ」による中学生バレーボール教室やロンドンオリンピック400mメドレーリレー銅メダリスト「上田春佳」さんによる幼児・小学生のスイミングスクールなどもあり、総勢で約7100人の参加者が集まりました。

本市においては、今後も9月の「サン

ポート高松トライアスロン2014」や、秋を代表する「大スポーツイベント」高松市民スポーツフェスティバル」、10月の「高松ファミリー&クォーターマラソンin AJI」などが予定されていますので、この機会に是非、御参加いただき、スポーツ振興の「する・見る・支える」を御体験いただければ幸いです。

連絡先 高松市創造都市推進局

文化・観光・スポーツ部

スポーツ振興課

電話 087-839-2626

FAX 087-839-2015



高松市 スポーツカーニバル2014

さぬき市

『おへんろウォークで体力づくり』

さぬき市では、平成15年に開催した全国スポーツ・レクリエーション祭の継事業として毎年11月3日(文化の日)に、四国霊場の結願寺である大窪寺を目指す「さぬき市へんろ88ウォーク」をスポーツ推進委員さんを中心として多くのボランティアスタッフの協力を得て実施しています。

本ウォークの特色は、四国霊場の結願寺である大窪寺を目指し深まりゆく秋の遍路道、コース途中にある文化財の見学等、健康・体力づくりと文化財見学も取り入れたウォークで毎年600名近くの方が参加しています。

コースは3コースで「健脚コース」は、さぬき市役所を出発し、志度寺・長尾寺・おへんろ交流サロン(古来のへんろ資料を展示している)・細川家住宅(国指定の重要文化財)・大窪寺を巡る約26kmのコースで、「のんびりコース」は、おへんろ交流サロンを出発し細川家住宅・大窪寺までの11kmコース、「らくらくコース」は、大窪寺の入口にあたる旧多和小学校を出発し大窪寺を目指す約5kmのコースを設定しています。ま



[さぬき市 へんろ88ウォーク]

た、コース途中にはお接待処を設置し参加者の疲れた体のオアシスとして好評を得ています。

本ウォークを通して、参加者の健康・体力づくりと参加者同士の交流、お接待による日本人の心の優しさを、深まりゆく秋とともに満喫していただけるよう、今後も創意工夫し皆さんに喜んで参加していただけるウォークに育てていきたいと思っています。

連絡先 さぬき市教育委員会生涯学習課

電話 0879-4213107

FAX 0879-4215454

かがわのスポーツ・レクリエーション

第25回県民スポーツ・レクリエーション祭を開催します!!

だれもが気軽に、それぞれの年齢や体力、目的にあわせてスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、これを契機に、県民の皆さんが健康で豊かなスポーツライフを営んでくださることを目的として、今年も県民スポレク祭を開催します。



《ふれあいスポレク広場》

11月9日(日)にサンポート高松で行われる自由参加の体験コーナーです。

3B体操、健康体操、スポーツチャンバラ、キンボールスポーツ、パークゴルフ、スポーツ吹矢、竹とんぼづくり、釜揚げうどんづくり、障害者スポーツ体験、ボールルームダンス、車椅子レクダンス、導引養生功、スナッグゴルフ、ニュースポーツ体験、体力テスト、健康相談、栄養士会・食育改善推進連絡協議会・診療放射線技師会による啓発活動など

《レクリエーション大会》

11月9日(日)にサンポート高松とその周辺で行われるレクリエーション3種目です。

当日申込も受け付けます。

★ オリエンテーリング ★ ウォーキング

★ ウォークラリー

《参加申込み》

スポーツ大会、レクリエーション大会は、要項に従ってそれぞれの主管団体へお申込ください。実施要項及び参加申込書は、7月上旬頃県立体育施設や各市町教育委員会などに配布の予定です。

(6月開催のスポーツ大会については、5月下旬頃配布) また、「かがわスポーツ情報ネット」ホームページからもダウンロードできるようになります。

なお、レクリエーション大会は当日申込も受け付けます。ふれあいスポレク広場は、誰でも自由に参加できます。



オリビー



讃岐っ子みんなでチャレンジ!

《スポーツ大会》

9月を中心に、県内各地で開催される種目別の大会です。(予定)

No	主管団体	会場	期日	
1	ママさんバレーボール	飯山総合運動公園体育館	6/29(日)	
2	グラウンド・ゴルフ	さぬき空港公園	8/30(土)	
		瀬戸大橋記念公園球技場	9/23(火)	
3	親子パドミントン	坂出市立体育館(サブ)	9/6(土)	
4	年齢別ラージボール卓球	坂出市立体育館(メイン)		
5	ベタンク	坂出市内	9/7(日)	
6	インディアカ	飯山総合運動公園体育館		
7	実年者バレーボール	スポーツセンターまんのう 他		
8	パドルテニス	高松市香川総合体育館		
9	ホッケー	三菱化学人工芝グラウンド		
10	ボウリング	太洋ボウル		
11	ソフトボール(壮年、女子)	丸亀市土器側公園ソフトボール場		
12	ソフトバレーボール	とらまるてぶくろ体育館		9/21(日)
		白鳥中央公園体育館		
		とらまるてぶくろ体育館		
13	ターゲット・バードゴルフ	瀬戸大橋記念公園		9/13(土)
14	ゲートボール	丸亀総合運動公園多目的広場	9/21(日)	
15	キッズサッカー	瀬戸大橋記念公園球技場		
16	バウンドテニス	観音寺市立総合体育館	10/26(日)	
17	クレ射撃	高松国際射撃場		
18	エアロビク	県青年センター体育館	11/2(日)	
19	合気道	県立武道館	11/16(日)	
20	男女綱引	未定	未定	
21	マウンテンバイク			
22	3 on 3バスケットボール			

讃岐っ子チャレンジ大会 同時開催!

運動が好きな子や得意な子、運動が苦手な子もみんな大歓迎。

友達や家族の人を誘っていろいろな運動にチャレンジしてみましょう。

ペア種目でドッジキャッチ、馬跳び、キックパスを、グループ種目で8の字大なわとびなどの種目を予定しています。

各種目ごとに優勝者を表彰します! 優勝目指して Let's challenge!

<詳しくは>

県教育委員会事務局 保健体育課 生涯スポーツ担当まで

TEL 087-832-3762

FAX 087-806-0235

かがわスポーツ情報ネット <http://www.pref.kagawa.jp/sportsnet/>

第六十二回

香川県青年大会

県内の勤労青年のために

この大会は、日頃から地域で様々なスポーツや文化活動などに取り組んでいる勤労青年たちが集まり、活動の成果を発表する場です。

また、参加者それぞれがその技術と成果を競い合うことにより、青年同士の友好・連帯を深め、これを通して健全な郷土社会の建設に寄与することをめざし開催するものです。

たくさんの方々のご参加と応援をお願いいたします。

主催 香川県連合青年会

香川県教育委員会

【参加資格】

一 昭和五十四年四月二日以降に出生した者

二 平成二十六年五月二日から引き続きいて香川県内に住民登録のある者

※学生の参加条件など、競技種目によっては参加資格が一部異なります。詳細は、香川県青年大会基準要項によりご確認ください。

【文化の部】

(日程)平成二十六年九月七日(日)



※写真は昨年の大会の様様

(会場) 満濃農村環境改善センター

(種目) 意見発表、人形劇、演劇、合唱、郷土芸能、写真展、生活文化展、創作芸能、パフォーマンス、のどじまん

【体育の部】

(日程)平成二十六年八月三十日(日)、九月六日(土)、七日(日)

(会場) 県内各会場

(種目) バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、柔道、剣道、軟式野球、ボウリング、フットサル

※本大会の成績に基づいて、全国青年大会への派遣チーム・参加者等が決定されます。

運動遊び (アクティブチャイルドプログラム)



棒は倒さんぞ!

●効果

・イメージをリズミカルに表現する力の向上

●進め方

- ①3名を1チームとし、各自が棒(直径3~5cm程度、長さ1mのビニール管、バットでも可)をもって三角形をつくります。
- ②3名それぞれの棒が倒れる前に走って行ける距離をイメージして相談し、三角形の辺の長さを決めます。
- ③3名が一斉に手を離し、次の棒に移動して、倒れる前に棒をもちます。棒が1本でも倒れたら失格です。
- ④全員がもてた3辺の長さの合計がより長いチームの勝ちです。

●アレンジ・演出法

・最初の移動で終わるのではなく、もう一度戻ってくるというルールで行うと、より難しいでしょう。

分析

「棒は倒さんぞ!」

このプログラムは、3名を1チームとし、各自が棒(直径3~5cm程度、長さ約1mのビニール管など)をもち、三角形の頂点に棒を立てた状態で3名が一斉に手を離し、次の人の棒が倒れる前につかむことのできる距離を競うものです。棒が1本でも倒れたら失格な

ので、3名の協力が必要となります。自分たちでできそうな距離を設定し、3名が協力して達成する喜びを感じることができる点が特徴です。お互い距離を相談し、タイミングを合わせて一斉にダッシュします。距離を決める点、そしてタイミングとスピードが面白さとなっています。

平成26年度 生涯スポーツ指導者養成講座

この講座は、スポーツに関する理論と実技についての研修を深め、県民のスポーツニーズに適切に対応できる指導者の育成をめざしています。

スポーツに興味があり、スポーツ指導者を志す方々の参加を募っています。また、公益財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー資格の取得が可能です。(条件：4回～6回の講義をすべて受講・認定試験に合格・18歳以上・テキスト代有料)

主催 香川県教育委員会
 受講料 無料
 申込・問合せ先 香川県教育委員会事務局保健体育課
 スポーツグループ ☎087-832-3762 (直通)



(昨年度の一コマ：スポーツ吹矢)

回	日時	場所	内容
1	6月22日(日) 9:30～16:00	高松市亀水 運動センター体育館	(実技) ●トレーニング実技 ●スポーツ吹矢
2	6月29日(日) 9:30～15:30	高松市亀水 運動センター体育館	(実技) ●救急法(心肺蘇生法・AED講習) ●正しいテーピング法
3	7月 6日(日) 9:30～15:30	高松市国分寺 B&G体育館	(実技) ●障害者スポーツ ●エアロビクス&ピラティス
4	9月21日(日) 9:30～15:30	県青年センター	(講義) ●文化としてのスポーツ* ●地域におけるスポーツ* ●指導者の役割I
5	9月28日(日) 9:30～16:00	県青年センター	(講義) ●トレーニング論I・スポーツと栄養 ●スポーツ指導者に必要な医学的知識I
6	10月5日(日) 9:30～15:00	県青年センター	(講義) ●ジュニア期のスポーツ・指導計画と安全管理 ●安全と保障 (資格認定試験は15:00～16:00)

*は総合型地域スポーツクラブ研修会を兼ねる。



高松市の下笠居地区に設立した私たちのクラブは、今年10年を迎えました。子どもと高齢者の元気づくりを目標に、会員約60名が活動を続けています。活動が継続できた要因は、無理をしないことと感謝の気持ちを大切にすることだと思っています。

毎週開催する「いやしの体操」「楽しいウォーキング」「グラウンドゴルフ」では、運動に加えてタイムを設け、おしゃべり交流をしています。

また、毎週参加が困難な会員の為に、毎月1回スポーツや文化的企画を加えた行事を開催して多くの参加を得ています。

総合型地域スポーツクラブ 「ふれあい一番地」

クラブマネージャー 與田 康子



「ふれあい一番地」

電話 087-882-2933
 FAX 087-882-2933

地域の中で暖かく見守られ、活動を続けるため、小中学生の通学路とクラブの活動場所となっている県総合運動公園のお掃除ボランティアをしています。これからもみんなで楽しくゆつくりと活動を続けていきたいと願っています。

例えば、ヨーガ、フラダンス、盆踊り、初春のお茶席、栄養士による健やか教室、落語を楽しむクリスマス会、特技披露のフェスティバルなどです。今年には設立10年を祝し、ソプラノ歌手を招いてコンサートを開きます。

子どもたちとの交流は、夏休み早朝ラジオ体操や地区夏祭りの踊り参加です。この交流が高齢者の元気づくりにつながっています。

かがわのスポーツ・インフォメーション

めざせ！未来のトップアスリート！ 平成25年度スーパー讃岐っ子育成事業活動報告

スーパー讃岐っ子育成事業

ジュニア選手の育成	子どもの体力向上
<p>スーパー讃岐っ子 小学4年生を選考し、6年生までの3年間、育成プログラムにより将来、香川や日本を代表するトップアスリートの育成をめざします</p> <p>育成プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆体力向上プログラム ◆身体能力開発プログラム ◆知的能力開発プログラム ◆保護者対象プログラム 	<p>体力向上プログラムに参加する3・4年生</p> <p>小学3・4年生を対象に走・跳・投の基本運動や器具を使用した運動</p> <p>体力向上プログラム</p>



スーパー讃岐っ子育成プログラム

事業開始5年目となる平成25年度は新しく5期生（4年生36名）が選考され、3学年で計105名（6年生35名・5年生34名）で活動しました。6年生は多くの競技体験を、5年生は基礎能力の伸長プログラムから競技体験への移行を、4年生は身体やコミュニケーションの基礎能力を伸長させることをねらいとしたプログラムを受講しました。

スポーツ少年団などで活動している競技やプログラムで体験した競技から、自分の適性にあった競技を見つけ、県や日本を代表するトップアスリートをめざして、活動を継続していきます。

平成25年度スケジュール

	前期（4月～7月）	後期（10月～3月）
4年生（5期生）プログラム10回	募集・書類選考・最終実技選考	身体・コミュニケーション、基礎能力育成Ⅰ 競技体験：マيسポーツ発見プログラム 感動体験：香川丸亀国際ハーフマラソン
5年生（4期生）プログラム19回	身体・コミュニケーション、基礎能力育成Ⅱ 競技体験：飛込み、カヌー、陸上競技	身体・コミュニケーション能力の育成Ⅱ 競技体験：テニス、ボウリング、バドミントン、ハンドボール、アイススケート 感動体験：ハンドボール（日本リーグ）
6年生（3期生）プログラム19回	競技体験：なぎなた、銃剣道、ウエイトリフティング、ゴルフ、バレーボール、ハンドボール	競技体験：ソフトボール、ウエイトリフティング、ホッケー、アーチェリー、レスリング、ボクシング、フェンシング、スキー

第3期生（6年生）修了式

1年間先頭に立って取り組んできた第3期生が3月22日に修了式を迎え、細松教育長から修了証が手渡されました。代表あいさつでは、松本真侑さん（高松市）が、「プログラムで学んだことを大切にして、近い将来、県を代表するアスリートになれるようにがんばります。」と誓いを述べました。修了生は、それぞれに学んだことを胸に中学校へと進学します。今後も定期的な研修会への案内や個別相談などのサポートを行い、修了生がそれぞれの競技でより良い成績を残していけるように見守っていきます。



体力向上プログラム

小学校3・4年生の約150名が、走・跳・投の基礎動作を中心に計4回のプログラムに参加しました。

各競技の専門の指導者やプロスポーツ選手から実技指導を受けたほか、マيسポーツ発見プログラムにおいては、フェンシング・ボクシングなどこれまで体験したことのない競技の体験をすることができました。普段の学校・家庭生活で経験できないことを体験し、運動に取り組むよききっかけづくりとなりました。

平成25年度スケジュール

回	月	日	会場	内容
1	9	16	県立丸亀競技場	※台風による警報発令のため中止
2	10	20	県立丸亀競技場	走／跳動作・基礎（香川陸上競技協会）
3	11	16	県立丸亀競技場	投動作・基礎（香川銀行ハンドボール部） 保護者プログラム（ゴールデンエイジとは） 高松大学発達科学部教授 田中美季先生
4	12	14	丸亀市民体育館他	マيسポーツ発見プログラム（各競技団体）
5	1	26	県立丸亀競技場	球技（カマタマーレ讃岐）

集まれ！未来のトップアスリート！ 平成26年度スーパー讃岐っ子募集について

募集要項および申し込み用紙は、各小学校を通じて配付します。詳しい内容や申込方法は、そちらをご覧ください。